

報道関係各位

2024年7月3日
株式会社ゼロボード

「The 8th STS forum ASEAN-JAPAN WORKSHOP」に ゼロボードタイ代表 鈴木 慎太郎が登壇

企業のサステナビリティ経営を支援する株式会社ゼロボード（東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆、以下 当社）のタイ法人 Zeroboard (Thailand) Co., Ltd.の代表 鈴木慎太郎が、2024年6月27日（現地時間）にバンコクで行われた The 8th STS forum ASEAN-JAPAN WORKSHOP に出席し、「How to nurture Start-ups」セッションでスピーチとディスカッションを行いました。

STS フォーラムとは、NPO 法人 STS フォーラムが主催する科学技術の国際会議で、今回の ASEAN-JAPAN WORKSHOP は、「日・ASEAN 科学技術協力の次の50年に向けて」をテーマに掲げて行われました。

本フォーラムに登壇した唯一の日系スタートアップとして、日本および東南アジアでの脱炭素経営支援の取り組み、スタートアップとして海外展開する上での現地の官民ステークホルダーとの連携の重要性などについて幅広く議論を行い、ASEAN でのネットワークをさらに拡大することができました。

今後も当社は、テクノロジー活用と脱炭素経営の専門的知見を組み合わせ、ASEAN 各国の脱炭素化を支援してまいります。



パネルディスカッションの登壇者とともにプレゼンをするゼロボードタイ代表 鈴木慎太郎（写真：STS フォーラム提供）



パネルディスカッションの様子（写真：STS フォーラム提供）

■ 会社概要

社名：株式会社ゼロボード | Zeroboard Inc. (<https://zeroboard.jp>)

所在地：東京都港区三田三丁目 5-27 住友不動産三田ツインビル西館 10 階

代表者：代表取締役 渡慶次 道隆

設立：2021 年 8 月 24 日

事業内容：GHG（温室効果ガス）排出量算定・可視化ソリューション「Zeroboard」の開発・提供／サステナビリティ経営に関するコンサルティング／ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営／ESG 情報一元化ソリューション「Zeroboard Sustainability Platform」の開発・提供

【Zeroboard とは】



「Zeroboard」は、GHG（温室効果ガス）排出量算定・開示・削減までを支援するソリューションです。国内外のサプライチェーン排出量、製品別・サービス別の排出量（カーボンフットプリント：CFP）をクラウドで算定・可視化するほか、削減貢献量や水資源などの登録も可能で、各種レポートの出力にも対応。算定を入り口として、ユーザー企業の課題に合わせた GHG 削減ソリューションを提供することで、企業の脱炭素経営を支援しています。

「Zeroboard」をベースに業界特有の機能を備えたプロダクトとして、建設業界向け「Zeroboard construction」、物流業界向け「Zeroboard logistics」を開発し、提供を始めています。また、欧州電池規則対応向けソリューション「Zeroboard for batteries」も展開中です。

※Zeroboard、zeroboard construction、zeroboard logistics、All Aboard!は、株式会社ゼロボードの登録商標です。

【本件に関するお問合せ先】

Zeroboard の導入について（営業本部）sales@zeroboard.jp

報道やご取材について（広報）pr@zeroboard.jp